

平成 27 年度 練馬区立豊玉中学校 学校評価報告書

練馬区立豊玉中学校

校長 井田 宗宏

1 自己評価結果

(1) 概要

生徒、保護者、地域関係者、教職員のアンケート調査、意識調査をもとに、年度末に教職員が自己評価を行った。この結果をまとめると以下のようになった。

ア 今年度の成果

豊かな人間性の育成の中心である「学校行事の充実」などでは、全校を挙げて取り組んだ成果もあり、地域や保護者からの評価が昨年同様に高い。（平均指標、4.2）

イ 次年度への課題

部活動、食育、ICT 教育等については、全体的に厳しい評価が寄せられ、その在り方について改善すべき点を含め、具体策を全体に示す必要がある。（平均指標、3.8）

ウ 次年度に向けた改善策

小規模校の特性を生かし、生徒理解に基づいた個別指導は充実してきている。次年度は、これまでの流れを受け継ぎ、少人数習熟度別授業を一層充実させる。さらに小中一貫教育、「実践校」2年目としての取組を具体的に展開し、「学力向上・授業改善」に重点を置いた指導を継続する。

(2) 根拠となる資料

ア 項目別評定

平成 27 年度 豊玉中学校の学校経営に関する意識調査結果 （保護者・教職員・学校評議員対象）

（ 指標 5 とてもよい 4 まあまあ 3 どちらとも 2 あまり 1 改善が必要 ）

	平均	中期短期経営目標	具体的方策	取組の指標			
				平均	保護者	教職員	評議員
学力の向上	3.9	・わかりやすい授業を目指し、教師は指導力向上のために研究・研修を充実させようとしている	・学校が全体として、前向きに授業を公開し、授業改善に向けた取り組みを行っている ・わかりやすい授業を実践している	4.2	3.7	4.3	4.7
		・小規模校の特性を生かし、生徒理解に基づいた個別指導を充実し、丁寧な指導を推進している	・日常的な個別指導を充実させている ・生徒の視点に立ち、その心情を踏まえた生徒指導を行っている	3.9	3.5	3.8	4.6
		・コンピュータの活用を進め、ICTを利用し授業を効率的に行っている	・コンピュータによる教材作成を進め、わかりやすい資料提供と効率的な校務処理を行う姿勢がうかがえる	3.8	3.6	3.7	4.2
豊かな人間性の育成	4.1	・生徒の自主的・自立的活動を充実させ、生徒会・委員会活動を活性化しようと努力している	・生徒による発表・報告会の実施など、日常的に学校内外のボランティア活動を活性化しようと努めている	4.1	4.0	4.2	4.2

		・言語環境を整備し、道徳教育を充実させようとしている	・爽やかなあいさつの励行を通して、互いを大切にするよう学級を基本とした指導を徹底する様子が伝わる	4.0	3.9	3.9	4.4
		・学年行事における実行委員会組織を充実させ、体験的な活動の充実と豊中生としての自覚を高めている	・学年を中心とした体験活動の実施や保護者への学年行事報告会の実施などを通して体験活動を充実させようとする態度が伝わる	4.2	4.0	4.2	4.5
体力の向上	3.7	・全教職員が関わることにより、部活動を充実させる	・保護者会の定期的な開催、各部活動による試合や発表会の実施などを通して、部活動を充実させようとしている	3.8	3.6	3.8	4.1
		・給食指導を徹底させ、食育を充実させている	・「残菜ゼロキャンペーン」等を通して残菜をなくす指導の推進を通して、全職員による給食指導を実施していることが理解できる	3.7	3.7	3.6	4.0
地域連携学校運営	4.1	・教職員・生徒の地域活動への参加拡充を行い、地域ボランティア活動を充実させている	・町会、関係諸機関、小学校、地域行事などへの生徒の参加を推進し、地域と一体になろうとする努力をしている	4.1	3.9	3.8	4.7
		・授業参観(地区協議会、研究発表会)を充実させ、母体2小学校との連携を強化を図っている	・行事などにおける小学校との交流、校庭開放などの円滑な実施を通して、小学校との連携を強化しようとしている	4.2	3.8	4.2	4.6
		・学校学年行事の公開、学校HPの充実などを行い、学校情報の公開を推進している	・学校公開、学年茶話会の実施、月1回のHP更新など、学校情報を前向きに公開し、理解を得ようと努力している	4.0	3.7	3.7	4.7

イ 保護者による自由記述アンケート

【1 学 年】

(1男) … 学力に関しては、本人が理解しているのか、わかるまで教えるのは時間的にも無理としても本人に確認する作業はしてもらいたい。

(1女) … 日頃、ご指導いただき感謝申し上げます。現在、特に心配なことがあるわけではないのですが、学力の底上げ、生徒の人間としての成長に、より一層、力を注いでいただきますようお願いいたします。

(1女) … 先生によって、授業がわかりやすかったり、わかりにくいように思います。

(1女) … 学校でのことをあまり話しません。

(1女) … 部活動をもう少し充実させて欲しいです。

(1女) … 子供がどのくらい勉強ができて、どこが改善点なのか、今ひとつわかりづらい。一年生のうちから、都立ならこのくらいの所を目指す感じだよとか、進路を子供自身が具体的に意識するように仕向けてくださると嬉しい。迷う時間がなくて、最終的には、本人が決めたようにはなっていない、親や学校、塾に言われて決めたと思ってしまうと、高校入学後の中退、やる気を失うことにつながりそうで。

(1女) … 中学生とはいえ、まだ子供ですので、土、日など、部活の時間（終了時間）は、守ってもらいたい。今の時代、帰り道など、何があるかわかりませんので、部活の終了時間と帰ってくる時間が遅いと、何かあった時の判断が遅くなりますので。

(1男) … 定期考査の偏差値を公表していただきたいです。

(1男) … HPの更新が少ない。日常的な生徒の様子がわからない。

(1女) … 子供達からの話を聞くと、とても熱心で良い先生がいらっしゃる一方で、一部の先生と思いますが、生徒に対する言動に問題(傷つけるようなこと、ひいきをするようなこと)があったり、授業の進め方に問題(分かりにくい)があったりなど、特に、1、2番目の項目については、改善して欲しい。

(1女) … 宿題が全くないというのは、個人のやる気に任せているということですか？

(1女) … 学校の様子があまり見えてきませんので、回答できず、すみません。

(1女) … 生徒たちが、真面目で明るく良い学校環境だと思います。部活動の先生が熱心で感謝しています。

【2 学 年】

(2男) … 美術部からアートクラフト部が変わり、生徒も戸惑い、先生も手探り状態なのはわかりますが、顧問の先生から積極的に課題を与え、学習発表会に展示する作品に取り組んでみるなど、一度行って見てはどうでしょうか？ 名前だけの部活になっているように感じます。

先生の中には、生徒に対する言葉遣いが悪い時があるようです。難しい年頃の生徒を相手に大変だとは思いますが、気をつけていただきたいと思います。

(2男) … 夏休み中のダンス部やテニス部、梶沼さんの活躍を掲示で讃えてありましたが、生徒達の励みになり、とても良いことだと感じました。先生方には、お忙しい中、部活動の指導に携わっていただき、心より、感謝しております。ありがとうございます。(しかし、サッカー部がないため、部活動の充実を4にさせていただきました。)

(2男) … HPの更新が遅いと思います。9月下旬に入っても、最新の記事が「明日から夏休み」には驚きました。

部活の顧問の先生に、美術科の先生に就いていただけなかったことが、非常に残念でした。ただ、存続自体、危ぶまれていたようなので、違う科の先生でも就いていただけたことはありがたいかったです。また、日芸の学生さんに来ていただいていることで、部員のスキルアップと美術部の自覚ができ、とても良いと思います。

進路説明会、高校の先生方にお話していただける企画が素晴らしいです。しかも、普通科、職業科、都立と私立と分かれていてありがたいです。

(2男) … 給食の時間が短いとよく不満を聞きます。味についても、美味しくないと言われますので、考えていただけたらと思います。

(2女) … テスト問題を二人の先生で分けないように作成できないのでしょうか？親として複雑で、判断しにくいです。

(2女) … 申し訳ございません。学校のこと(目標、方策)がよくわかりません。お便りなど出していただけてお知らせいただければ、豊玉中学校の事をもっと知ることができると思っています。

(2女) … 全体的にとっても良いと思います。

【3 学 年】

(3男) … 私の子は、運動部に入っていますが、顧問の先生方の指導、子供達と向き合ってくれる姿勢、とても良いと思います。何より、たくさんの時間を子供達のために割いていただいたことに感謝しております。授業は、なかなか見に行く機会がなく、正直、アンケートも、曖昧な答えとなりましたが、息子は、理解できているし、自分なりに、楽しく授業を受けていると話しておりますので、安心しています。

(3女) … 部活動の顧問の転勤により、技術的な指導が不足していると思う。外部からでも良いので、もう少し頻繁に、技術的な向上が望める指導員を派遣してほしい。また、部活動では、運動部が少ないため、通学区域外の学校を選び、ますます豊中へ入学する生徒が減っていると感じる。サッカー、陸上部等を創設し、もう少し活力のある学校にしてもらいたい。

(3男) … 部活の先生に、いつも悩みます。でも、強くお願いするのは控えている。保護者としての立ち位置や先生はボランティアでしていただいているということで、3年間きた結果、今のレベルになってしまったことを悔やんでいます。

(3男) … 豊玉中学校の先生は、やる気に見える先生が多くいらっしゃるのので、生徒たちも明るく元気に過ごすことができていると思います。いつも感謝しております。

(3女) … 先生方の雰囲気がとても良く、子供達の良き理解者、指導者であろうというのが感じられ、安心して学校に送り出せます。いつもお世話になり感謝しています。特に、部活動は都大会に向けてコーチ等の態勢も手厚く、良い機会を与えていただいていると思います。ダンスは、専門性も高く、指導者によって、活躍の場が広がり、技術も向上していると思います。ありがたいです。

2 学校関係者評価

【教職員】

- ・基本方針や指導計画など、全てが運営→企画→職員会議を経て、設定できるようにして共通理解の上、周知徹底出来ると良い。
- ・評価について課題が指摘されたことも踏まえ、少し時間をとって共通理解を深められると良いと思う。
- ・生活指導が困難でないのは、日頃の道徳指導のたまものだと思う。
- ・今年度はお祭りや西の市など分担して参加していただいている。下校指導もPTAと連携がとれていてありがたい。
- ・授業時数の確保を第一に考えるのであれば、行事に関わる授業カットや短縮授業の見なおしをしていく必要がある。
- ・学習発表会の展示部門については、より中身のあるものとなるよう改善した方が良い。
- ・蛍光灯が切れたままのクラスや教室等の破損箇所は気がついた教員がすぐ対処する。
- ・新しい取組をするときは、事前にもっと協議して全員で確認できるようにしてほしい。
- ・理科準備室の整理・整頓を進める。壊れた器具の廃棄、補修などを行い、円滑に実験などが行えるようにする。
- ・生活指導ではいろいろなことがあるが、学校全体で対応できているので、早々に収まっている。学年、学校全体で見守ることが大切である。

【学校評議員】

- ・落ち着いた校風です。校内に一步、足を踏み入れて感じられるものがあります。現状を持続させていただきますよう地域としても応援して行きたいです。
- ・数多くの年間行事をこなし、先生、生徒、PTA が一体となり、勉強や体力づくり、マナーの習得等、自主性を持って頑張っていると思います。
- ・今後とも、先生方のご努力を応援いたします。

ア 今年度の成果

- ・ 学校全体に落ち着きが戻り、協調しながら学校生活を送る生徒が増加傾向にある。各学年には支援を要する生徒も複数いるが、授業規律は確立しつつある。いじめ、不登校をはじめ、様々な課題に向き合い、学校をあげて生徒一人一人の生活習慣を見直し、継続的な指導をした成果である。社会性を培い人権意識が高まるよう、改善に取り組んだ結果である。
- ・ 地域との連携は、様々な場面で子供たちに働きかけ、目に見える形で関心が高まってきた。複数の自治会の方々との交流が深まり、次回に繋げる地盤ができた。

イ 次年度への課題

- ・ 日常的にOJTを推進する中で一人一人の教員の意識の変容が見受けられた。小中一貫教育は、研修担当を中心に、年間を見通した取り組みが進んでいるが全体にまで浸透していない。学力向上に向け、綿密な学習指導案に基づき研究授業を展開し、専門職としての教員の意識のさらに高揚するよう働きかける。
- ・ 保護者との連携では、昨年度と同様、学校の意向が十分に理解されず対応に追われた場面があった。良い面をさらに伸ばせるような指導に心がける。また、生徒は全体的に幼い言動が多く見受けられるので、個に応じて、きめ細かな指導を心がける。

ウ 次年度に向けた改善策

① 生命の尊厳や人間を尊重する教育の推進

自らを律しつつ、他人と共に協調し、他人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性を、全教育活動の中で意図的・計画的に育成していく。特にいじめ、体罰は、許さない。認めない。生徒理解に基づき、安心して授業や学校行事に参加できるように、基本的な生活習慣を見直す。そのために教職員が極力、生徒に寄り添い、密着した指導を通して、改善を促すように努める。活力あふれる学校行事等を通し、生徒相互の人権意識を高めるなかで、基本的な生活習慣を確立し、社会性を身につける校風を築き上げる。

② 現実的な危機管理体制の構築

毎月の安全指導や避難訓練では形式に流されることなく、課題を明確にし、学校を挙げて組織的に取り組めるようにする。学校周辺で発生する危機に対して、対応可能な危機管理体制を確立する。生徒の実態を考慮に入れ、不審者対応、地震対策を含め、独自の危機管理体制の確立を進める。保護者、地域、健全育成団体、関係諸機関にも幅広く働きかけ、理解・協力を求め、一体となり取り組む。学校行事等での事故を防止するため、予防策にも力を入れる。さらに区一斉防災訓練では、地域を挙げて防災への意識が喚起できるよう

に働きかける。

③ 地域に根ざした特色ある学校づくり

本校では「教育活動は原則全公開」で教育活動を推進している。保護者・地域からの期待は大きい。学校公開日、学校評議員制度等を活用し、学校が抱える課題を可能な限り外部と共有し、整理し、改善策を提示していく。特に豊玉小学校と豊玉南小学校とは、児童会・生徒会共通のボランティア活動を推進し、子供たちが直接的に交流する場面を定期的に設定する。新たな三学期制の実施を踏まえ、将来を見据えた小中一貫教育に関わる具体的な研究が推進できるように体制を整える。

※ 根拠となる資料等

自己評価結果表と保護者・生徒のアンケート調査の結果をもとに、学校評価委員と学校評議員で協議を行った。（平成28年3月4日）

3 評価結果の公表等

学校だより、学校ホームページで公表するとともに、年度末に行った保護者会で資料をもとに詳細に説明を行った。

4 次年度の学校改善に向けた校長としての見解

学校が地域の信頼に応え、家庭や地域と連携・協力していくために、保護者や地域住民などの意向を把握し、それを学校運営に反映していくことが大切である。「生徒を中心に据えた存在感のある学校づくり」の実現に向け、学校として取り組んだ教育活動を検証するために、学校評議員会の制度を可能な限り活用し、新しい発想による学校づくりを推進できるように努める。

「わかる授業」「活力あふれる学校行事」「規律ある学校生活」等を実現するために、授業改善、学力の向上、生徒と教師の信頼関係の確立等、学校にとって最も身近で基本的なことについて、教職員が共通理解に立ち、その成果が具体的に示されるように全校を挙げて取り組むようにする。

活力ある学校づくりを推進する過程で、その中核を担うのは授業である。授業の充実を学校経営の基本に据える。生徒が生き生きと参加できる授業、生徒主体の授業を実現する。特に数学と英語においては、東京方式少人数習熟度別授業を導入し、生徒主体のきめ細かな授業が展開できるようにする。また教職員が、生徒たちの将来を展望し、課題解決に向け、組織を通して実践する、豊かな識見と行動力、さらに時代に即応した鋭い経営感覚を身に付けられるようにする。

様々な地域との触れ合いを通して、学校に対する保護者、地域住民の期待感の大きさを実感している。開校70周年を平成29年度に控え、地域の要望等を可能な限り受け入れるとともに、学校からも発信できる相互の信頼関係を一層、強固なものにする。また母体小学校の状況を踏まえ義務教育9年間を見通した指導方針を中枢に、今年度は、一層ゆとりある教育活動が実現できるようにする。特色ある教育活動を推進するために、常に説明責任を果たせるよう組織を挙げて取り組む。